

エコ・ファーストの約束

ユニーは、環境への取り組みの小売業トップランナーとして、2008年に環境大臣とエコ・ファーストの約束を交わしました。環境問題は、地球温暖化対策や食品廃棄物の問題など、消費者の生活に関わりが深くなってきています。消費者に一番近いスーパーの店舗から、環境問題解決に取り組むことが、ユニーのエコ・ファーストの約束です。

エコ・ファーストの約束と環境活動

廃棄物の発生抑制と資源循環の推進

ユニーは食品リサイクルへの取り組みのトップランナー企業として、全国初の食品リサイクルループに認定されたことをはじめ、店舗所在地での地域循環型農業の推進と生産物の販売など、地域に根差した活動を進めてきました。また、これらの活動をお客様に知って理解していただき、生産物を購入していただくために、農業体験や農業者との交流事業を行っています。そして「私達は命を食べて生きている」という、生物多様性の環境学習を子ども達に実施しています。



循環型農業体験

持続可能な社会構築のための環境教育を実施

次世代を担う子ども達への環境学習、体験型環境イベントの店舗での開催など、お買い物を通して環境に貢献していただける活動を実施しています。また、ユニーと取引のある環境関連事業者（廃棄物・リサイクル・包装資材などの関連事業者）を対象に、法令順守・循環型社会構築のための教育を年2回実施しています。



環境関連事業者連絡会

消費者の行動変革による持続可能な社会構築

ユニーが環境配慮型商品を開発・販売しお客様が購入することにより、エコライフスタイルが推進されれば、地球温暖化防止につながるという、本業の中での環境保全活動を進めています。環境配慮 PB 商品「eco!on」の開発会議を各商品部の商品開発担当者や品質管理部と開催しています。



環境配慮商品 eco!on 開発会議

エコ・ファースト推進協議会活動

さまざまな業界から選ばれたエコ・ファースト企業が集まり、業界を超えて持続可能な社会を構築していくために、2009 年にエコ・ファースト推進協議会を発足させました。毎年総会を開催し環境大臣からメッセージをいただき、環境省と民間企業との交流を図っています。また、次世代を担う子ども達を応援する「エコとわごコンクール」を開催、環境大臣賞をはじめ各企業賞を設けています。そしてエコ・ファースト企業を対象とした「環境メッセージ EXPO2014」では、審査員特別賞を受賞しました。



エコ・ファースト推進協議会総会



エコとわごコンクール表彰式



環境メッセージ EXPO2014 で審査員特別賞を受賞

エコ・ファースト企業とのコラボレーション

ユニーと関わりの深いエコ・ファースト企業と、消費者に向けた環境啓発キャンペーンやイベントを開催しています。



エコ博にLIXILも参加



キリン・ライオンとの共同企画

エコ・ファーストの約束の進捗状況

① 循環型社会構築を目指し、 廃棄物の発生抑制と 資源循環を推進します。	●食品リサイクルループを全店に拡大します。	▶食品リサイクルループ参加店舗 136店舗（食品取扱い215店舗中）	p31参照
	●再生利用等実施率80%を2018年度までに達成します。	▶再生利用等実施率 69.7% (2014年度)	p31参照
	●食品廃棄物発生抑制を図り、2018年度までに年間売上高（百万円） 当たりの発生量32kg以下を達成します。	▶年間売り上げ百万円当たり 33,03063kg	p31参照
	●2018年度までにレジ袋辞退率85%を達成します。	▶レジ袋辞退率 86.0%	p27参照
	●小型家電のリサイクル回収を推進します。	▶小型家電リサイクル回収店舗 7店舗	p25参照
② 持続可能な 社会構築のために、 環境教育を実施します。	●全店で年間 1 万人の子ども達に子ども環境学習を実施します。	▶エコお店探検／107回実施（1,079人参加） エコラー／117回実施（2,470人参加） その他／112回実施（10,329人参加）	p7参照
	●消費者の行動変革による持続可能な社会実現のために、店舗において 5 万人の消費者を対象に環境イベントによる啓発活動を実施します。	▶エコ博／10回実施（50,000人参加） エコフェスタ、その他／9回実施（9,000人参加）	p45参照
	●店舗での省エネ・地域での資源循環を目指し、年間3万人の従業員に 環境教育を実施します。	▶ISO14001を店舗に拡大 14店舗2,218人に教育実施	p12参照
	●ユニーと取引のある環境関連事業者（廃棄物・リサイクル関連等）に環境法令 ・循環型社会構築などの啓発を図ります。	▶環境関連事業者連絡会 2回実施 302人参加	p12参照
③ 消費者の行動変革による、 持続可能な社会を 構築します。	●環境配慮商品を開発・販売、消費者にお買い物を通してエコライフスタイルを 啓発して地球温暖化防止を推進します。	▶環境配慮商品 eco!on 商品・開発コンセプトの見直し	p21参照
	●環境配慮型PB商品の容器包装を見直し、バイオマスプラスチックの活用や 軽量化を図ります。	▶PB商品の容器包装の見直しを開始	p21参照
	●店舗開発において、スマートシティを研究し導入を図ります。	▶店舗で使用するエネルギー管理 について勉強会を実施	p24参照
	●地球温暖化防止を目指したEV・PHV普及のため、充電器を大型店舗 100店舗以上に設置します。	▶充電器設置店舗 45店舗60台（2015年7月）	p20参照